

パートナーシップ構築宣言

当サロンは、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先を通じてその先の取引先に働きかける（「Tier N」から「Tier N+1」へ）ことにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。その際、災害時等の事業継続や働き方改革の観点から、取引先のテレワーク導入やBCP（事業継続計画）策定の助言等の支援も進めます。

地元の美容関連事業者との協力を深めることで、薄毛や抜け毛に悩む方々に対するサービスの質を高め、地域全体の美容・健康意識の向上に寄与します。
また、美容師仲間との知識共有や育成を通じて「髪育」という価値観の普及を進めます。

【取り組み項目】

a. 企業間の連携

薄毛・髪育に取り組む美容師や事業者と知識や情報を共有しながら、オープンな連携と相互成長を目指します。

b. IT 実装支援

LINE 公式アカウント・SNS・ブログ等を活用し、無料頭皮診断から継続支援へのスムーズな導線を整備します。

e. 健康経営に関する取組

髪を通して心と体の健康を支援する「髪のかかりつけ医」として、髪育・生活習慣改善・自然派メニューを包括的に提供します。

2. 「振興基準」の遵守

当サロンでは、下請中小企業振興法に基づく「振興基準」を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

① 価格決定方法

不合理な原価低減要請を行いません。取引対価の決定に当たっては、下請事業者と少なくとも年に1回以上の協議を行うとともに、下請事業者の適正な利益を含み、下請事業者における労働条件の改善が可能となるよう、十分に協議して決定します。その際、

「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」に掲げられた行動を適切にとった上で決定します。また、原材料費やエネルギーコストの高騰があった場合には、適切なコスト増加分の全額転嫁を目指します。なお、取引対価の決定を含め契約に当たっては、契約条件の書面等による明示・交付を行います。

③ 手形などの支払条件

下請代金は可能な限り現金で支払います。手形等で支払う場合には、割引料等を下請事業者の負担とせず、また、支払サイトを60日以内とします。

④ 知的財産・ノウハウ

「知的財産取引に関するガイドライン」に掲げられている「基本的な考え方」や、「契約書ひな形」を踏まえて取引を行い、片務的な秘密保持契約の締結、取引上の立場を利用したノウハウの開示や知的財産権の無償譲渡などは求めません。

⑤ 働き方改革等に伴うしわ寄せ

取引先も働き方改革に対応できるよう、下請事業者に対して、適正なコスト負担を伴わない短納期発注や急な仕様変更を行いません。災害時等においては、下請事業者に取引上一方的な負担を押し付けないように、また、事業再開時等には、できる限り取引関係の継続等に配慮します。

3. その他

髪育サロンとしてのノウハウを今後広めるべく、地域美容師との学び合いや育成にも貢献していきます。

令和6年5月27日

髪美 iku

代表 青木 郁美